

ストの低減を図ることができ、本願発明が属する分野への産業的寄与は著しいものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本実施例の平面実装型サージ吸収素子の一部切欠き斜視図である。

【図2】 本実施例の平面実装型サージ吸収素子の縦断面図である。

【図3】 本願素子の製造工程における接合前の状態を示す一部切欠き斜視図である。

【図4】 本願素子の製造工程における接合一体化の状態を示す一部切欠き斜視図である。

【図5】 本願素子の製造工程における素子切り分け工程において要部を透過させて示す透過斜視図である。

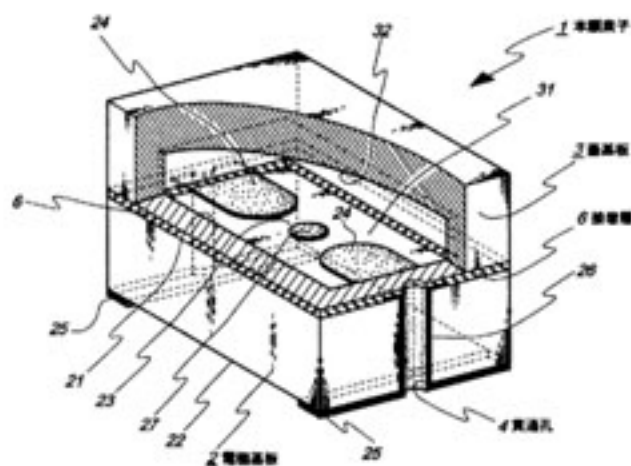
【図6】 本願素子の他の実施例の要部を示す側面図である。

【図7】 従来例を示す断面図である。

【符号の説明】

- 1 本願素子（平面実装型サージ吸収素子）
- 2 電極基板
- 21 表面
- 22 裏面
- 23 スパークギャップ
- 24 放電電極
- 25 端子電極
- 26 導通部
- 27 トリガー電極
- 3 蓋基板
- 31 放電室
- 32 凹部
- 4 貫通孔
- 5 切断線
- 51 溝
- 6 接着層
- 61 凹凸

【図1】



【図7】

